

令和3年度春期（東京）

第77回日本歯科理工学会学術講演会プログラム

会 期：2021年4月10日（土）、4月11日（日）

会 場：Web開催（Zoomライブ配信）

タワーホール船堀（ライブビューイング会場）

- 4月10日（土） 10：00～10：30 研究奨励賞応募口頭発表
10：30～11：00 口頭発表
11：05～12：15 ポスタープレビュー
13：00～14：00 定時社員総会・会員総会
14：00～15：00 特別講演
「令和を迎えた歯科理工学—平成の30年を振り返って」
15：00～16：30 口頭発表
- 4月11日（日） 9：30～10：30 口頭発表
10：30～11：10 スポンサーセミナーおよびDental Materials Adviser/
Senior Adviser 特別セミナー
「歯科用レーザーの機械的特徴と臨床応用 ～Er:YAG
レーザー『Erwin AdvErL EVO』の特徴と臨床活用法～」
11：15～12：25 ポスタープレビュー
13：00～14：30 シンポジウムおよびDental Materials Adviser/
Senior Adviser 特別セミナー
「さらなる歯質接着性の可能性を探る！」

大会長：早川 徹（鶴見大学歯学部歯科理工学講座）

準備委員長：野本理恵（鶴見大学歯学部歯科理工学講座）

連絡先：〒230-8501 神奈川県横浜市鶴見区鶴見2-1-3

鶴見大学歯学部歯科理工学講座

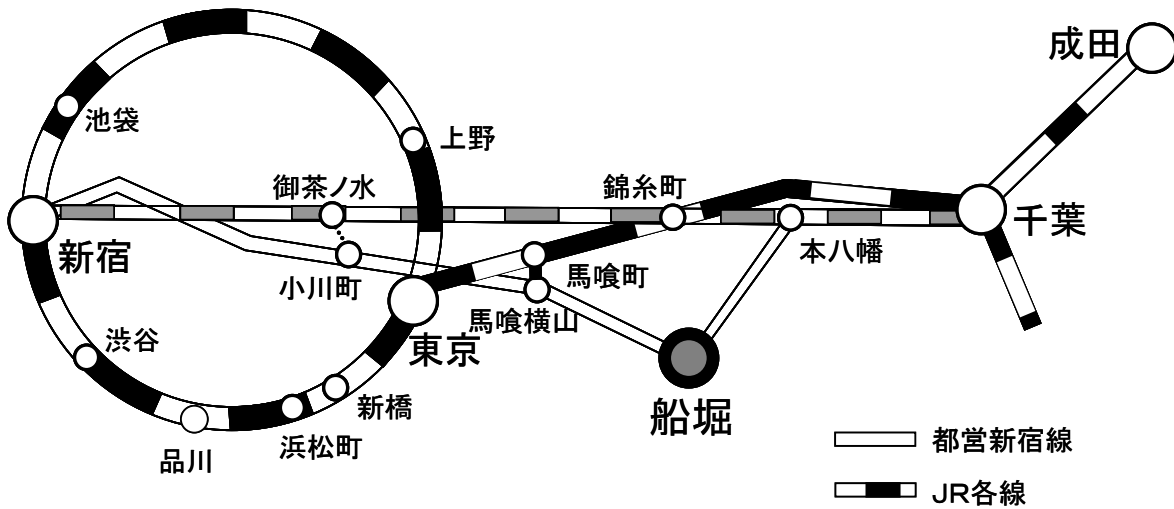
第77回日本歯科理工学会学術講演会準備委員会

TEL：045-580-8368 E-mail：nomoto-r@tsurumi-u.ac.jp

学会案内ホームページ：<http://www.jsdmd.jp/>

一般社団法人 日本歯科理工学会

ライブビューイング会場（タワーホール船堀）までのご案内



地下鉄都営新宿線「船堀」駅から徒歩1分

羽田空港から

① 京浜急行をご利用の場合

ほとんどの電車が地下鉄都営浅草線に直通します。地下鉄都営浅草線へ直通する電車（印西牧の原，印旛日本医大，成田空港，京成成田，京成佐倉，京成高砂，押上行きなど）に乗車し，約38分で都営浅草線「東日本橋」下車後連絡通路徒歩4分で都営新宿線「馬喰横山」駅，都営新宿線「本八幡」行きに乗車，約14分で「船堀」着。

② 東京モノレールをご利用の場合

モノレール乗車約20分で浜松町。

(1) 徒歩4分で地下鉄都営浅草線「大門」駅へ。乗車11分で「東日本橋」下車後連絡通路徒歩4分で都営新宿線「馬喰横山」駅，都営新宿線「本八幡」行きに乗車，約14分で「船堀」着。

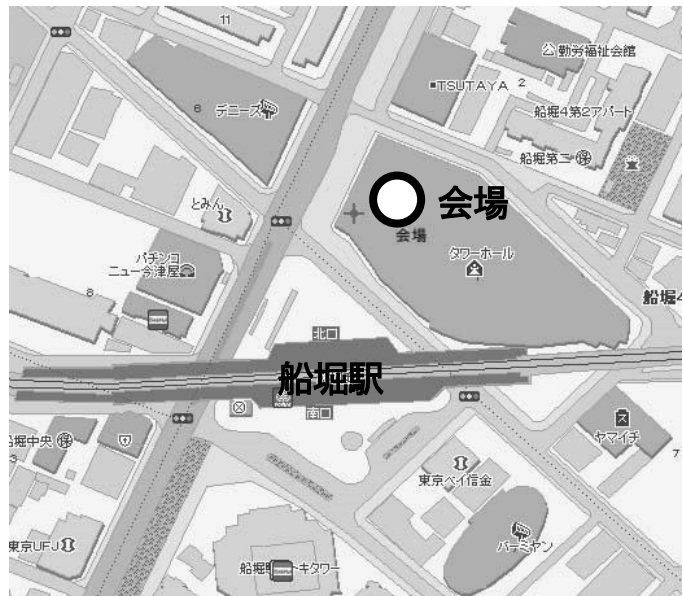
(2) JR山手線，京浜東北線に乗車約6分で「東京」，総武線快速千葉方面に乗車し2つ目「馬喰町」下車，連絡通路徒歩2分で都営新宿線「馬喰横山」駅，都営新宿線「本八幡」行きに乗車，約14分で「船堀」着。

東京駅から

総武線快速千葉方面に乗車し2つ目「馬喰町」下車，連絡通路徒歩2分で都営新宿線「馬喰横山」駅，都営新宿線「本八幡」行きに乗車，約14分で「船堀」着。

新宿駅から

都営新宿線「本八幡」行きに乗車，約30分で「船堀」着。



大会長からのお知らせとお願い

■感染症対策についてのご案内

- ・日本歯科理工学会春期第77回学術講演会 ライブビューイング会場では、下記の感染症対策を行います。来場者・運営スタッフ等の方々は、下記感染症対策へのご協力をお願い申し上げます。

感染防止対策について

- 1) 内閣官房「新型コロナウイルス感染症対策」、東京都「東京都感染拡大防止ガイドライン」、タワーホール船堀「施設を利用する皆様へのお願い」に準拠した運営
- 2) 会場入場者数のコントロール
- 3) ライブビューイング会場座席数の削減（収容定員の50%を遵守）
- 4) ライブビューイング会場入室時の体温チェックと入室者数の管理
- 5) 共有備品の都度消毒使用徹底
- 6) 来場者の「健康チェックシート」および「緊急連絡先」の提出義務
- 7) 来場者が触れる機会の多い設備および備品の定期消毒の実施
- 8) 会場各所にアルコール消毒液の設置
- 9) 会場内の定期的な換気（空調換気扇含む）

運営スタッフはマスク着用を必須とし、以下該当する者は従事させない

- A) 37.5℃以上の発熱がある人
- B) 咳・咽頭痛等の症状が認められる人
- C) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域の在住者と濃厚接触がある人
- D) 過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした人及び過去2週間以内に同様の症状にある人との接触歴がある人
- E) その他感染の疑いの不安がある人

来場者へのお願い

- 1) 上記A)～E)に該当される方は入場をお断りさせていただきます。
- 2) 参加受付時に「健康チェックシート」および「緊急連絡先」のご提出をお願いいたします。
- 3) マスク着用を必須といたします。
- 4) 会場密集をさけるため立ち見は厳禁といたします。
- 5) 感染が明らかになった場合（または濃厚接触者となった場合）は、保健所等の感染追跡調査等の実施にご協力をお願いいたします。
- 6) 体調の変化を感じられた場合は、無理をなさらずに早めにお申し出ください。
- 7) 会期の前後においても、個人個人で密にならないよう、各自で感染症対策を講じていただくようお願いいたします。

■座長・発表者の方（口頭発表・ポスター）

- ・パソコンを準備し、マイク、カメラ、スピーカーを装備してください。最近のノートパソコンはこれらが標準装備されておりますが、事前確認をお願いします。
- ・トラブルシューティングのため、もう1台パソコン（1台はタブレット可）を準備してください。スマートフォンは画面が小さいので推奨しません。
- ・原則、2台以上の端末で同時にパネリストログインはしないでください。
- ・画面確認用に一般参加者画面からの閲覧は制限しませんが、ご自身のネット環境の低下に注意してください。
- ・携帯電話は当日の連絡用にそばに置いてください。必要に応じて電話連絡をいたします。

- ・発表に関わるインターネットの通信費用は自己負担となります。通信は有線 LAN 回線の利用を推奨いたしますが、やむを得ず Wi-Fi を使用する場合は通信の安定性を確保してください。
- ・公共性の高い場所や発表に不適切な場所のご利用はお控えください。
- ・配信拠点の確保が難しい場合には、ライブビューイング会場（タワーホール船堀）内に設置する Zoom 配信用個室を配信拠点としてご利用いただくことも可能です（別途ご案内を差し上げます）。

■口頭発表について

- ・口頭発表は「Zoom」を利用して発表をしていただきます（会場での登壇はございません）。発表当日に各セッションに入ってください。発表者専用の URL は事前にメールにてお送りさせていただきます。

■口頭発表当日のご案内

- ・ご自身の PC 上では、セッション中に不要なアプリケーションは全て閉じてください。
- ・セッション開始 30 分前より、リハーサルを実施いたします（詳細は個別にご案内いたします）。ビデオ、音声、進行についての確認を行います。
- ・演者はご自身の PC でスライドデータをご用意頂き、画面共有機能を使用して発表を行ってください。スライド送りもご自身の PC で操作してください。
- ・発表時間は 15 分間（発表 11 分間、討論 3 分間、準備 1 分間）です。円滑な会の進行と討論を実現させるために、発表時間を超過しないように特に注意してください。
- ・配信環境や操作の不具合の場合も指定発表時間内で終了といたします。原則、再演はできません。
- ・研究奨励賞に応募された演題についても、口頭発表と同様の方法で発表を行っていただきます。

■ポスター発表される方へ

- ・ポスターは e-ポスター方式で行い、学会ホームページの学術大会参加者向けサイトに一定期間公開します（会場でのポスター掲示は行いません）。データの提出方法については別途ご案内を差し上げます。
- ・学術講演会当日は「Zoom」を利用して 1 演題につき 2 分間のポスタープレビューを行っていただきます。セッションに入ってください。発表者専用の URL は事前にメールにてお送りさせていただきます。

■ポスター発表当日のご案内

- ・P-1 から P-25 については第 1 日（4/10）の 11:05～12:15、P-26 から P-50 については第 2 日（4/11）の 11:15～12:25 の時間帯に Zoom 上で待機をいただき、司会者からの指示にしたがい 2 分間のポスタープレビューを行ってください。プレビューの間は予め提出いただいた e-ポスターを Zoom 上で画面共有いたします。プレビューは時間厳守でお願いいたします。

■座長をされる方へ

- ・座長の先生も口頭発表の演者と同様、「Zoom」を利用して座長をご担当いただきます（会場での登壇はございません）。発表当日に各セッションに入ってください。座長専用の URL は事前にメールにてお送りさせていただきます。
- ・座長は 2 人制で計時係を兼ねます。役割分担してご担当いただくセッションを円滑に進行させてください。
- ・参加者からの質問は、Zoom ウェビナーの挙手機能を用いて行うことを述べてから発表を進行させてください。
- ・当日のセッション開始 30 分前より、リハーサルを実施いたします（詳細は個別にご案内いたします）。ビデオ、音声、進行についての確認を行います。

■特別講演

4月10日(土) 14:00~15:00

「令和を迎えた歯科理工学—平成の30年を振り返って」

講師：玉置幸道 先生（朝日大学歯学部口腔機能修復学講座 歯科理工学分野 教授）

座長：早川 徹 （鶴見大学歯学部歯科理工学講座 教授）

■スポンサードセミナーおよびDental Materials Adviser/ Senior Adviser

4月11日(日) 10:30~11:10

特別セミナー

協賛：株式会社モリタ

「歯科用レーザーの機械的特徴と臨床応用～Er:YAG レーザー『Erwin AdvErLEVO』の特徴と臨床活用法～」

講師：塩谷公貴 先生（ノエル歯科医院 院長）

座長：二瓶智太郎 （神歯大・院・バイオマテリアル学分野 教授）

■シンポジウムおよび Dental Materials Adviser/ Senior Adviser

4月11日(日) 13:00~14:30

特別セミナー

学会主導型シンポジウム「さらなる歯質接着の可能性を探る！」

講師：亀山敦史 先生（日本歯科保存学会；松本歯科大学歯科保存学講座（修復）教授）

八若保孝 先生（日本小児歯科学会；北海道大学大学院歯学研究科小児・障害者歯科学教室 教授）

小峰 太 先生（日本補綴歯科学会；日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅲ講座 准教授）

田上直美 先生（日本接着歯学会；長崎大学病院特殊歯科総合治療部 准教授）

モデレーター：

二瓶智太郎 先生（日本歯科理工学会；神奈川歯科大学大学院歯学研究科クリニカル・バイオマテリアル学分野 教授）

参加登録

■参加費について

- ・参加費は以下の通りです。
- ・事前登録（3月31日（水）までのご登録・お支払い）

会員 6,000 円，非会員 12,000 円

※本学術講演会では下記学会の会員は，事前登録参加費 6,000 円となります。

日本歯科保存学会，日本補綴歯科学会，日本接着歯学会，日本小児歯科学会

※名誉会員および正会員特例措置を受けられている方は参加費無料となります。

※本学術講演会では，学生会員および非会員の学生の参加費を以下のようにさせていただきます。

学生会員 2,000 円，非会員の学生 4,000 円

学生会員とは，定款により学部学生，留学生，専門学校生と定められています。大学院生（博士課程，修士課程ともに）はこれまで通り会員のcategorieで登録をお願いいたします。

※事前登録は学会ホームページより手続きをお願いいたします。

http://www.jsdmd.jp/meeting/meet_join.html

上記の URL から参加登録と入金手続きを行っていただきますようお願いいたします。

※名誉会員および正会員特例措置を受けられている方と，学生会員および非会員の学生の方は，それぞれ専用の登録フォームから手続きをお願いいたします。

※参加登録と入金手続きが完了した方には，参加章を事前に送付し，学術講演会に参加いただくための ZoomURL を事前にメールにてお送りさせていただきます。

※4月1日（木）以降は当日登録（ライブビューイング会場現地での登録）のみとさせていただきます。

- ・当日登録/ライブビューイング参加者のみ（学術講演会当日の会場での現金支払い）
会員 7,000 円，非会員 13,000 円

※本学術講演会では下記学会の会員は，当日登録参加費 7,000 円となります。

日本歯科保存学会，日本補綴歯科学会，日本接着歯学会，日本小児歯科学会

※ライブビューイング会場はタワーホール船堀 5 階大ホールとなります。参加受付は 5 階大ホール前に設置をします。ライブビューイング会場では，メインスクリーンで学術講演会を視聴いただくことができます。また，会場内に設置した PC から質疑に参加いただくことができます。

■懇親会について

今回は実施いたしません。

■Dental Materials Adviser / Senior Adviser の称号資格者の方へ

学術講演会開催方式の変更にもない，スポンサードセミナー終了後のランチボックス（昼食）の提供は行いませんので，ご了承ください。

第1日 4月10日(土)

[1日目 午前]

9:55 ~ 10:00 理事長挨拶

10:00 ~ 10:30 研究奨励賞応募口頭発表 (A-1, A-2)

座長 服部雅之 (東歯大・理工)

10:00 ~ 10:30 <大学院学生部門>

A - 1 Fabrication of vascularized BMSC/DPSC scaffold-free constructs

.....○李 傲楠¹、佐々木淳一¹、アベ ガブリエラ¹、堅田千裕^{1,2}、今里 聡^{1,3}
¹阪大院・歯・理工、²阪大院・歯・保存、³阪大院・歯・先端機能性材料学

A - 2 中性電解水の固定式矯正装置の洗浄への応用 第1報 洗浄処理と除菌効果

.....○赤間康彦^{1,2}、永松有紀²、池田 弘²、清水博史²
¹九歯大・歯・矯正、²九歯大・歯・生体材料

10:30 ~ 11:00 一般講演 (口頭発表)

<金 属>

座長 小泉寛恭 (日大・歯・理工)、根津尚史 (北医療大・歯・生体材料)

A - 3 サンドブラスト処理による酸処理チタンの軟組織接着性の増強

.....○矢部 淳^{1,2}、岡田正弘²、武田宏明¹、ハラ・エミリオ・サトシ²、鳥井康弘¹、松本卓也²
¹岡大病院・総合歯科、²岡大院・医歯薬・生体材料

A - 4 高Cr高N含有Co-Cr-Mo合金の電気化学インピーダンス法による耐食性評価

.....○真中智世¹、堤 祐介²、埴 隆夫^{3,4}
¹医科歯科大院・医歯総、²物材研・構造材料、³医科歯科大・生材研・金属、⁴神戸大・未来医工学セ

〔1日目 午後〕

14:00 ~ 15:00

特別講演

「令和を迎えた歯科理工学 — 平成の30年を振り返って」

講師：玉置幸道 先生（朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科理工学分野 教授）

座長：早川 徹 （鶴見大学歯学部歯科理工学講座 教授）

15:00 ~ 16:30 一般講演（口頭発表）

＜無機材料1＞

座長 岡田正弘（岡大院・医歯薬・生体材料）、大橋 桂（神歯大・院、バイオマテリアル）

A - 5 色素含有飲食物に浸漬したジルコニアの色調変化の評価

.....○松本博郎¹、山本雄嗣¹、早川 徹²
¹鶴見大・歯・保存修復、²鶴見大・歯・理工

A - 6 高速焼成による歯科用ジルコニアの微細構造変化

.....○伴 清治、松原正和、朝倉正紀、鶴田昌三、河合達志
愛院大・歯・理工

＜無機材料2＞

座長 本田義知（大歯大・中歯研）、林 達秀（愛院大・歯・理工）

A - 7 OCP/PLGA 複合体によるラット大腿骨規格化欠損の組織形態計測による骨再生評価

.....○鈴木 治¹、濱井 瞭¹、塩飽由香利^{1,2}、穴田貴久^{1,3}
¹東北大院・歯・機能創建、²東北大院・歯・イノベーションリエゾン、³九州大・先端物質化研

A - 8 ラット頭蓋冠骨欠損を用いたリン酸オクタカルシウム材料と自家骨の混合埋入による骨再生の観察

.....○尾崎 尚^{1,2}、濱井 瞭¹、塩飽由香利¹、鈴木 治¹
¹東北大院・歯・機能創建、²山形県立中央病院歯科口腔外科

＜有機材料・臨床応用＞

座長 石田喜紀（奥羽大・歯・生体材料）、片岡 有（昭大・歯・理工）

A - 9 根管象牙質での重合方法の異なるボンディング材の接着強さ

.....○清水峻介¹、澤田智史²、佐々木かおり²、齋藤設雄²、
畑中昭彦²、浅川和也²、野田 守¹、武本真治²
¹岩医大・歯・保存、²岩医大・歯・医療工

A - 10 エナメル質と同じ研削性をもつ実習用模型歯の開発

.....○徳永隼平^{1,2}、池田 弘²、永松有紀²、栗野秀慈¹、清水博史²
¹九歯大・歯・クリクラ、²九歯大・歯・生体材料

〔1日目〕

一般講演（ポスター発表）

11:05 ~ 12:15 ポスタープレビュー

司会 宇尾基弘（医科歯科大院・医歯・先端材料）、吉田英史（鶴見大・歯・理工）

<器械・技術>

P-1 モアレレンズを用いた口腔内スキャナーの開発

.....○五十嵐健輔、五十嵐将宏、大熊一夫
日歯大・新潟・理工

P-2 ハンドヘルドタイプ三次元光学スキャナによる顔面形状の精度比較

.....○土田優美¹、岩崎直彦¹、塩沢真穂²、Ha Rou Bing¹、半田和之³、高橋英和¹
¹医科歯科大院・医歯・口腔機材開発、²医科歯科大院・医歯・口腔機能再建、
³医科歯科大院・医歯・部分床

P-3 口腔機能リハビリテーションとトレーニングに寄与する半電動式咬合支援外骨格装置

.....○亀田 剛¹、坂本 信²、寺田員人³
¹日歯大・新潟・矯正、²新潟大・医・保健、³日歯大・新潟病院

P-4 中性電解水の固定式矯正装置の洗浄への応用 第2報 金属製ブラケットおよびワイヤー成分元素の溶出挙動

.....○永松有紀¹、赤間康彦^{1,2}、池田 弘¹、清水博史¹
¹九歯大・歯・生体材料、²九歯大・歯・矯正

<レジジン1>

P-5 多層 CAD/CAM 用コンポジットレジンブロックの厚さが色調に及ぼす影響

.....○哈 柔冰、土田優美、岩崎直彦、高橋英和
医科歯科大院・医歯・口腔機材開発

P-6 前歯部 CAD/CAM 冠用レジンブロックの着色に関する研究

.....○重田浩貴、長沢悠子、江田義和、松本篤樹、和田賢一、中寫 裕、日比野 靖
明海大・歯・材料

P-7 歯質と同じ機械的性質をもつ CAD/CAM ブロックの作製

.....○池田 弘、永松有紀、清水博史
九歯大・歯・生体材料

P-8 CAD/CAM 用ハイブリッドレジジンに関する研究(第10報)―大白歯部用レジンブロックの接着について―

.....○黒田哲郎、片山裕太、中尾 伸、亀山祐佳、大橋 桂、二瓶友太郎
神歯大・院・バイオマテリアル

P-9 CAD/CAM 加工用積層型修復材料の色彩測定

.....○鶴田昌三、伴 清治、水野正宣、植松康明、相武幸樹、山本伊一郎、河合達志
愛院大・歯・理工

P-10 支台歯の色調が前歯部 CAD/CAM 冠の審美性に与える影響

.....○河田圭太、寺前充司
（株）松風

<接 着>

- P-11 グラスアイオノマーの唾液汚染による歯質接着強さの特徴:コンポジットレジンシステムとの比較
.....○入江正郎¹、丸尾幸憲²、西川悟郎²、皆木省吾³、松本卓也¹
¹岡大院・医歯薬・生体材料、²岡大病・咬合義歯、³岡大院・医歯薬・咬合義歯
- P-12 コーティング処理後のレジンセメントの象牙質接着性 –セメントの違いによる接着強さへの影響–
.....○和田悠希¹、片山裕太¹、大橋 桂¹、平山 聡司²、二瓶智太郎¹
¹神歯大・院・バイオマテリアル、²日大・松戸歯・保存修復
- P-13 抗菌材料含有根面う蝕修復材料の根面象牙質に対する剪断接着強さ
.....○山本真央¹、猪越正直¹、清水畑誠¹、野崎浩佑²、高橋礼奈³、吉原久美子⁴、水口俊介¹
¹医科歯科大院・医歯・高齢者、²医科歯科大院・医歯・摂食機能保存、
³医科歯科大院・医歯・う蝕制御、⁴産総研・健康医工学
- P-14 ユニバーサルアドヒーズの2度塗りが初期エナメル質接着強さに及ぼす影響
.....○廣兼榮造¹、高見澤俊樹^{1,2}、笠原悠太¹、石井 亮^{1,2}、横山宗典¹、田村友彦¹、
辻本暁正^{1,2}、宮崎真至^{1,2}
¹日大・歯・保存修復、²日大・歯・総歯研・生体工学
- P-15 ユニバーサルアドヒーズ応用型2ステップセルエッチングアドヒーズの歯質接着性について
.....○田村友彦¹、高見澤俊樹^{1,2}、笠原悠太¹、石井 亮^{1,2}、横山宗典¹、廣兼榮造¹、
辻本暁正^{1,2}、宮崎真至^{1,2}
¹日大・歯・保存修復、²日大・歯・総歯研・生体工学
- P-16 新規2ステップボンディング材「G2-ボンド ユニバーサル」におけるボンディング層の耐摩耗性評価
.....○山下美樹、平野恭佑、伏島歩登志
(株) ジーシー
- P-17 レジンセメントのジルコニアとの接着強さに及ぼすプライマー組成の影響
.....○吉田圭一¹、澤瀬 隆²
¹長崎大・病院・冠補綴、²長崎大・生命医科学域・口腔インプラント
- P-18 チタン casting 体と歯質、支台築造用レジンに対するレジンセメントの接着強さ
.....○松本篤樹¹、江田義和¹、重田浩貴¹、長沢悠子¹、鈴木玲爾²、
伊比 篤³、黒岩昭弘⁴、中寫 裕¹、日比野 靖¹
¹明海大・歯・材料、²明海大・歯・オーラル
³松歯大・歯・病院、⁴松歯大・歯・理工

<生体材料>

- P-19 トレシルクロリド法によるジルコニア表面へのフィブロネクチン固定化
.....○古屋広樹、廣田正嗣、早川 徹
鶴見大・歯・理工
- P-20 破骨細胞の吸収窩形成へのマイクロ・ナノパターンの影響
.....○赤坂 司、中西 康、吉田靖弘
北大院・歯・生体材料

- P-21 卵殻カルシウム由来のバイオアパタイトの再石灰化効果の検討
○望月千尋¹、酒井有紀¹、中村弘一¹、廣田正嗣²、早川 徹²
¹(株)バイオアパタイト、²鶴見大・歯・理工
- P-22 培養細胞に短時間直接接触させる方法を用いた市販義歯床用裏装材の細胞生存率評価
○横山直史¹、中井真理子¹、橋本典也¹、今井弘一^{2,3}
¹大歯大・歯・理工、²大歯大・歯・再生医療学、³大歯大・医療保健学部
- P-23 歯の初期石灰化部位の同定と最初期石灰化の材料学的検討
○穴田理嗟^{1,2}、Hara Emilio Satoshi¹、長岡紀幸³、岡田正弘¹、松本卓也¹
 1 岡大院・医歯薬・生体材料、2 岡大院・医歯薬・歯科矯正、
 3 岡大院・医歯薬・先端領域研究センター
- P-24 外套象牙質における管周および管間象牙質の硬さおよび弾性率
○井上利志子、齊藤 誠、西村文夫、宮崎 隆、柴田 陽
 昭大・歯・理工
- P-25 光重合開始剤のカンファーキノン含有培地の光照射による細胞生存率の差について
○白井 翼¹、橋本典也¹、今井弘一^{2,3}
¹大歯大・歯・理工、²大歯大・歯・再生医療学、
 3 大歯大・医療保健学部

第2日 4月11日(日)

〔2日目 午前〕

9:30 ~ 10:30 一般講演 (口頭発表)

<生体材料1>

座長 丸田道人 (福歯大・生体工学)、奥山克史 (朝日大・歯・理工)

A - 11 基材の表面形状を維持した ZrO_2 薄膜コーティングインプラントの骨適合性

.....○徳永佳紀¹、廣田正嗣¹、佐藤光史²、早川 徹¹
¹鶴見大・歯・理工、²工学院大・先進工・応用物理

A - 12 固相反応法により作成された LSD-YSZ 複合材料の微細構造の評価

.....○Kazi Gulsanarasathi
山形大学大学院理工学研究科化学・バイオ工学科

<生体材料2>

座長 山口 哲 (阪大院・歯・理工)、赤坂 司 (北大院・歯・生体材料)

A - 13 超分子ポリロタキサンの自己開始型光重合によって表面改質した PEEK 表面が骨芽細胞分化に与える効果

.....○有坂慶紀、田村篤志、由井伸彦
医科歯科大・生材研・有機

A - 14 異なる粒子径の粉末状 CAD/CAM 用ハイブリッドレジンをを用いた細胞生存率の比較

.....○中井真理子¹、横山直史¹、橋本典也¹、今井弘一^{2,3}
¹大歯大・理工、²大歯大・再生医療学室、³大歯大・医療保健学部

10:30 ~ 11:10

協賛：株式会社モリタ

スポンサーセミナーおよび Dental Materials Adviser/ Senior Adviser 特別セミナー

「歯科用レーザーの機械的特徴と臨床応用 ~Er:YAG レーザー『Erwin AdvErL EVO』の特徴と臨床活用法~」

講師：塩谷公貴 先生 (ノエル歯科医院 院長)

座長：二瓶智太郎 (神歯大・院・バイオマテリアル学分野 教授)

〔2日目 午後〕

13:00 ~ 14:30

学会主導型シンポジウム「さらなる歯質接着の可能性を探る！」

講師：日本歯科保存学会

『『見えない』接着から『魅せる』接着への転換』

亀山敦史 先生（松本歯科大学歯科保存学講座（修復）教授）

日本小児歯科学会

「小児歯科における接着について」

八若保孝 先生（北海道大学大学院歯学研究科小児・障害者歯科学教室 教授）

日本補綴歯科学会

「ジルコニア接着ブリッジの現状と可能性」

小峰 太 先生（日本大学歯学部歯科補綴学第三講座 准教授）

日本接着歯学会

「歯を活かすための接着を実現しよう」

田上直美 先生（長崎大学病院特殊歯科総合治療部 准教授）

モデレーター：日本歯科理工学会

「これからの歯質接着で必要なことは？」

二瓶智太郎 先生（神奈川歯科大学大学院歯学研究科クリニカル・バイオマテリアル学分野 教授）

14:30 ~ 次期大会長挨拶（閉会挨拶）

〔2日目〕

一般講演（ポスター発表）

11:15 ~ 12:25 ポスタープレビュー

司会 宇尾基弘（医科歯科大院・医歯・先端材料）、新田馨子（鶴見大・歯・理工）

<無機材料>

- P-26 通電剥離型歯科用セメントの開発 その6:イオン液体が細胞毒性に及ぼす影響
.....○梶本 昇¹、佐藤 平¹、丸田道人¹、宇山恵美²、関根一光²、浜田賢一²、都留寛治¹
¹福歯大・生体工学、²徳島大院・生体材料
- P-27 炭酸アパタイトセメントの物性に及ぼす水酸アパタイト/コラーゲン添加の影響
.....○佐藤 平¹、丸田道人¹、梶本 昇¹、菊池正紀²、都留寛治¹
¹福歯大・生体工学、²物材研
- P-28 混合組成積層型ジルコニアディスクの特性評価
.....○岩崎直彦¹、土田優美¹、Ha Rou Bing¹、塩沢真穂²、高橋英和¹
¹医科歯科大院・医歯・口腔機材開発、²医科歯科大院・医歯・口腔機能再建
- P-29 市販されている高透光性ジルコニアの抗菌分子担持効果の検討
.....○河野博史¹、杉浦悠紀²、東中尾忠洋¹、菊地聖史¹
¹鹿大院・歯生材、²産総研・健康医工学
- P-30 高透光性ジルコニアの単斜晶ナノジルコニア/シリカ処理による物性改善
.....○岡田正弘、松本卓也
岡大院・医歯薬・生体材料
- P-31 プレス用二ケイ酸リチウムの結晶配向性と2軸曲げ強さ
.....○松原正和、伴 清治、鶴田昌三、朝倉正紀、河合達志
愛大院・歯・理工
- P-32 2種のCAD/CAM用二ケイ酸リチウムブロック補綴物の精度
.....○山本浩嗣、伏島歩登志
(株)ジーシー

<レジン2>

- P-33 積層方向の違いがFDM造形したPEEK樹脂の3点曲げ強さに及ぼす影響
.....○三浦大輔、石田祥己、青木春美、新谷明一
日歯大・生命歯・理工
- P-34 高性能熱可塑性樹脂PEKKと根管象牙質のせん断接着強さ
.....○笠原正彰、染屋智子、籠浦弘城、棟方里花、服部雅之
東歯大・理工
- P-35 PEEKクラウンのX線不透過性についての基礎実験
.....○西尾文子¹、森田晃司¹、土井一矢¹、平田伊佐雄²、木村仁美¹、安部倉仁¹、津賀一弘¹、柿本直也³
¹広大院・医歯薬保・先端歯科補綴、²広大院・医歯薬保・生体材料、³広大院・医歯薬保・歯科放射線

- P-36 3D プリント用 PMMA 系レジンの開発とテンポラリークラウンへの応用
○畑賢太郎^{1,2}、池田 弘²、永松有紀²、正木千尋¹、細川隆司¹、清水博史²
¹九歯大・歯・口腔再建リハビリテーション、²九歯大・歯・生体材料
- P-37 温度スイッチングによるレジン表面の可逆的な親/疎水性転移 —環境の極性と転移温度—
○根津尚史、建部二三、ハサン ガジメヘディ、遠藤一彦
 北医療大・歯・生体材料
- P-38 S-PRG フィラー含有常温重合レジンの機械的性質と長期酸緩衝能
○加我公行¹、森田 祥¹、田代 宗²、川口智弘²
¹福歯大・冠橋義歯、²福歯大・有床義歯
- P-39 高強度硬質レジンブリッジの3点曲げ強度による評価
○松本和久
 (株)シケン
- P-40 構造色を応用した試作フロアブルコンポジットレジンの色調適合性評価
○三枝 眞、黒川弘康、新井友依子、高橋奈央、柴崎 翔、宮崎真至
 日大・歯・保存修復
- P-41 構造色を応用したコンポジットレジンの色調適合性評価 -窩洞深さが色調適合性に及ぼす影響について-
○白土康司、黒川弘康、三枝 眞、杉村留奈、須田駿一、宮崎真至
 日大・歯・保存修復
- P-42 フィラー粒径の異なる試作コンポジットレジンの研究
○中尾 伸、黒田哲郎、片山裕太、大橋 桂、二瓶智太郎
 神歯大・院・バイオマテリアル
- P-43 テンポラリー用コンポジットレジンの特性に関する研究(第3報) —各種コンポジットレジンの着色性について—
○片山裕太¹、大橋 桂¹、亀山祐佳¹、和田悠希¹、青木 香¹、緑野智康¹、谷本安浩²、二瓶智太郎¹
¹神歯大・院・バイオマテリアル、²日大・松戸歯・歯生材

<印象材>

- P-44 新規連合印象用アルジネート印象材に関する研究(その2) —引裂き強さについて—
○二瓶智太郎^{1,2}、黒田哲郎¹、和田悠希¹、大橋 桂¹、木本克彦³
¹神歯大・院・バイオマテリアル、²関東学院大学材料・表面工学研究所、
³神歯大・補綴インプラント
- P-45 アローマインジェクションにおける印象精度の評価
○渋谷裕紀、立野敦史、伏島歩登志
 (株)ジーシー

<金 属>

- P-46 レーザー積層造形法により製作した Co-Cr-Mo-W 合金の熱処理温度が陶材焼付強度に与える影響
○Hein Linn Htat¹、加嶋祐佳^{1,2}、高市敦士¹、Hla Htoot Wai Cho¹、上條真吾¹、塙 隆夫¹、若林則幸¹
¹医科歯科大院・医歯・部分床、²日大、歯、理工

<臨床応用>

- P - 47 低温 PTFE コーティングは矯正用チタンワイヤーの機械的性質を変えず審美性を改善する
.....○亀田 剛¹、寺田員人²、大熊一夫³
¹日歯大・新潟・矯正、²日歯大・新潟病院、
³日歯大・新潟・理工
- P - 48 BioUnion ガラス含有水硬性仮封材における根面象牙質の脱灰抑制能の検討
.....○星野智大、森大三郎、伏島歩登志
(株)ジーシー
- P - 49 低濃度フッ化チタン溶液処理における各種イオンの歯質への分布と脱灰抑制効果
.....○奥山克史¹、松田康裕²、山本洋子³、新谷耕平¹、駒田裕子¹、
堀口敬司¹、斉藤隆史²、林 美加子³、玉置幸道¹
¹朝日大・歯・理工、²北医療大・歯・う蝕、³阪大院・歯・保存
- P - 50 ポリオレフィン-ポリスチレン系マウスガードシート材料の積層接着力に及ぼす表面処理と積層時温度の影響
.....○中禮 宏¹、田邊 元¹、和田敬広²、宇尾基弘²、高橋英和³、上野俊明¹
¹医科歯科大院・医歯・スポ医歯、²医科歯科大院・医歯・先端材料
³医科歯科大院・医歯・口腔機材開発